

## 救命救急センターの指定について

名古屋・尾張中部医療圏において、救命救急センターに指定している「名古屋市立東部医療センター」の開設者が公立大学法人名古屋市立大学に移行することに伴い、「名古屋市立東部医療センター」に変えて、**新たに「(仮称)公立大学法人名古屋市立大学医学部附属東部医療センター」**を指定する。

### <指定に向けたスケジュール>

2021年（令和3年）

1月14日 第2回名古屋・尾張中部圏域保健医療福祉推進会議にて承認

2月10日 第2回愛知県救急医療協議会にて承認

3月19日 第2回愛知県医療審議会5事業等推進部会にて意見聴取

4月 1日 救命救急センターとして指定

## 東部医療センター（救急部門）の概況

(2019 (令和元) 年度実績)

施設名	(仮称) 公立大学法人名古屋市立大学医学部附属東部医療センター (現：名古屋市立東部医療センター)		
開設者	公立大学法人名古屋市立大学 理事長 郡 健二郎 (現：名古屋市長)		
病床	病院全体	498床 (一般病床488床、感染症病床10床)	
	救急部門	20床 (ICU 4床、一般病床 16床) 病床利用率 61.1%	
診療科	24時間対応可能	救急科、内科、循環器科、外科、整形外科、心臓血管外科、小児科、眼科、耳鼻科、産科、婦人科、麻酔科	
	オンコール体制で 24時間対応可能	脳神経外科	
施設	専用	診察室 (処置室) 7室	
	優先	手術室 (緊急) 10室、緊急検査室1室、放射線撮影室4室	
患者	外来患者実数	14,557名	
	入院患者実数	3,896名	
	救急搬送受入人数	7,485名	
スタッフ	部門責任者	日本救急医学会 救急科専門医	
	救急科専門医	5名	
	職員数	医師 専従	7名
		看護師 専従	55名
		薬剤師 専任	1名
		X線技師 専任	2名
検査技師 兼任		名	
事務員 兼任	名		
研修	初期研修医受入	17名	
	救急救命士受入	5名	
救急医療体制への参加	三次救急 (救命救急センター)		
災害拠点病院の指定	地域中核災害拠点病院 (2018(H30).2.1 指定)		